

苦小牧東ロータリークラブ

TOMAKOMAIEAST ROTARYCLUB

～会報～ 7月号



例会日 木曜日 12:30 第2例会 18:00
 例会場:グランドホテルニュー王子 TEL 31-3111
 ホームページ: <https://toma-east-rc.com/>

「苦小牧東ロータリークラブ会長方針」
“共に考え、共に行動しよう”



～今月の誕生祝い～

・青山 晴美会員 ・平田幸彦会員

～今月の創業祝い～

ギフトプラザーサイコー(株)

ニコニコの内容

財団寄付BOX 円
 米山BOX 円
 親睦BOX 5,893円
 ニコニコBOX 53,000円

ニコニコ

総額 58,893円

出席数・率

7/3
 23名 出席率 76.67%
 7/10
 23名 出席率 80.00%
 7/31
 26名 出席率 89.66%

【8月プログラム予定】

会員増強および拡大月間

第1例会(7日) 会員卓話 内海 雅義
 第2例会(14日) 休会(定款第7条第1節)
 第3例会(21日) 夜間移動例会「アールベル アンジェ」
 第4例会(28日) 新会員卓話 鈴木里佳 会員

～母子の健康月間～

【7月プログラム予定】※第3例会休会

～会員増強および拡大月間～

第1例会(3日) 新入会員入会式・役員就任挨拶

☆7/6 第42回苦小牧地区小学生バドミントン大会

第2例会(10日) 夜間移動例会 新年度会員交流会

☆7/12 厚真ハスカップ狩(龍ヶ崎中央RC合同)

第3例会(17日) 休会

☆7/17 3クラブ合同市長表敬訪問

第4例会(24日) フォーラム

第5例会(31日) ガバナー公式訪問



担当

●会長 南沢 雄二
 ●会長エレクト 山田 亮太
 ●幹事 緒方 康人
 ●会計・副幹事 堀 暢希
 会報雑誌・広報委員 鍋島 芳弘

事務局

苦小牧市表町1丁目4-5 日商連ビル5階
 月～木曜日の10:00～16:00
 Tel 0144-35-3344 Fax 0144-33-7744
 e-mail: east_toma2510@song.ocn.ne.jp
 事務局 松岡かおり

7月3日(木)第1例会 役員就任挨拶・新入会員入会式

南沢雄二新会長の挨拶

「今日は嬉しいお知らせがあります。今年度は早速、新しい仲間が2名、入会してくれました。一人目は鈴木理香さん、二人目は安田有理沙さんです。二人とも苫小牧で活躍しており、とても明るく頼もしい存在です。クラブに新しい風を吹き込んで、楽しい1年になると思います。皆さん、暖かくお迎えしましょう。

今年も『楽しく、無理なく、でも確実に前進する』をモットーに、笑顔で活動します。改めまして1年間よろしくお願い致します。」※会長挨拶より抜粋

この言葉に、会員から大きな拍手が送られました。

会長挨拶に続き、会長エレクト：山田亮太会員、幹事：緒方康人会員、会計・副幹事：堀暢希会員、平田幸彦ガバナー補佐から抱負を頂きました。



新入会員の紹介と入会式

～新規入会された安田亜里紗会員のご挨拶～

安田氏は挨拶で、南澤会長の誘いで入会したことに触れ、「クラブの奉仕活動を通じて、日々のお世話になっている地域の皆様に少しでも恩返しをしていきたい」と抱負を語りました。

※鈴木里佳会員のご挨拶は次回の例会にて
安田会員、よろしく宜お願い致します！



🎉🍰🎂🌟 Happy Birthday! 🌟🍰🎂🎉
7月生まれの青山会員、平田会員、お誕生日おめでとうございます！

7月10日(木)第2例会 夜間移動例会 新年度会員交流会

会長挨拶

今年度の苫小牧東ロータリークラブは、「共に考え、共に行動しよう」というスローガンでスタートしました。本日、その仲間に新しい風が吹き込みます。今月ご入会された今日は嬉しいお知らせがあります。今年度は早速、新しい仲間が2名、入会してくれました。鈴木理香会員と安田有理沙会員です。二人は共に苫小牧でお勤めで、明るくとても頼もしい存在です。例会には、友好クラブである茨城県龍ヶ崎中央ロータリークラブから大原会長をはじめとする6名の皆様にもご参加いただきました。遠路はるばるお越しいただいた龍ヶ崎中央ロータリークラブの皆様には心から感謝申し上げます。今夜は、楽しく飲んで語らい、新しい出会いとご縁に感謝しながら賑やかに過ごしましょう。

新規入会された鈴木理香会員と安田亜美会員のご挨拶

お二方は歓迎会開催への感謝に続き、「わからないことばかりですが、皆様方と一緒に、楽しく活動させていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。」と意欲を述べられました。また、鈴木会員へのバッヂ授与も行われました。



龍ヶ崎中央ロータリークラブ大原会長のご挨拶

龍ヶ崎中央ロータリークラブ大原会長から、ご参加の6名を代表してご挨拶をいただきました。同会長は「昨年、北洋大にて両クラブ合同で開催した米山留学生による“日本語スピーチコンテスト”は、成功裡に終了しており、奨学生たちも非常に楽しんだコンテストであった。この活動は、クラブが国際的な交流を通じて会員に有意義な経験を提供してきた良い例であり、その準備を担った苫小牧東ロータリーへの感謝とともに、引き続き両クラブの交流をさらに深め、両クラブの活性化を図っていきたい」との抱負を述べられました。



※苫小牧東ロータリー南沢会長と龍ヶ崎中央ロータリーの大原会長が、固い握手で交流をさらに深めていく意思を示しました

新旧メンバー、そして友好クラブとの絆を深める、充実した例会でした。



～ 7 月 イベント ～

7月6日(日) 苫小牧東ロータリークラブ杯 第42回小学生バドミントン大会

2025年7月6日(日)、苫小牧市総合体育館にて、苫小牧東ロータリークラブ杯 第42回苫小牧地区小学生バドミントン大会が開催されました。

苫小牧地区バドミントン協会の遠藤連大会長、そして主催者代表として東ロータリークラブ会長の南沢雄二会員からの激励の挨拶を合図に、小学生総勢92名による試合がトーナメント方式にて行われました。

選手の皆さんは練習成果を遺憾無く発揮し、全力プレーで熱戦を繰り広げました



本大会の参加クラブ、試合結果は苫小牧バドミントン協会のHPに掲載しております。
<http://tomaba.com/>

～ 7 月 イベント ～

7月12日(土) 厚真ハスカップ狩 (龍ヶ崎中央RC合同)

木本会員のご協力を頂き、同会員が所有する厚真ハスカップ園(頗美宇農園)にてハスカップ狩り & 懇親会が行われました。

当クラブ会員とそのご家族に加え、龍ヶ崎中央ロータリークラブから6名の皆様に参加いただきました。

今年はハスカップの生育が早く、当日は最盛期を少し過ぎていましたが、鹿が現れるなど楽しく過ごすことが出来ました。その後、同敷地内にある木本建設研修所頗美宇山荘にて懇親会を行い、美味しいジンギスカン料理と美酒にて大変盛り上がりしました。

龍ヶ崎中央ロータリークラブの皆様、ご参加ありがとうございました！



～ 7 月 イベント ～

7月17日(木) 苫小牧3クラブ合同 市長表敬訪問

2025年7月17日(木)、苫小牧3クラブ合同で、金澤苫小牧市長を表敬訪問しました。
市長が意欲的に進められている「子どもど真ん中のまち 苫小牧」、「経済発展最大化のまち 苫小牧」などの実現に向けた取り組みや、各ロータリーの取り組みについて、活発な意見交換が行われました。



7月24日(木) 第5例会 フォーラム

🔪 会長挨拶

はじめに「本日も忙しい中、例会にご出席いただきありがとうございます。夏本番を迎え暑さが続きますが、体調管理に気をつけてください」と、会員への気遣いが述べられました。

続けて、「本日は、例会のあり方についてフォーラムを企画しました。これはクラブ方針でもある「共に考え、共に行動しよう」にも通じるものです。例会はクラブの活動の中心であり、親睦と学びの場でもあります。出席率向上やプログラムの充実、雰囲気づくりなど、様々な観点から見直すことが今後のクラブの発展に繋がると信じています。本日は会員一人ひとりの声を大切にしながら、自由な意見交換ができる機会にしたいと思いますので、当クラブをより魅力的にするために、皆さんの考えやアイデアをぜひ聞かせていただきたいと思います」と呼びかけました。

ハスカップ狩りイベントへの謝意

7月12日、龍ヶ崎中央ロータリークラブと合同でハスカップ狩りを行いました。ハスカップ農場などをご提供いただいた木本会員、お世話になった従業員の皆様に感謝の意を表しました。



ありがとうございました！

地区からの委嘱状の手交

平田会員が、2025-2026年度国際ロータリー第2510地区RLI委員会RLIファシリテーターを委嘱され、今年度の指導役を担うことになりました。平田会員に、会長から研修プログラム修了証書と委嘱状が手渡され、会場から温かい拍手が送られました。



100%出席者の表彰

2024年7月から2025年6月末まで100%出席者として、青山会員、内海会員、緒方会員をはじめとする17名の名前が読み上げられ、その功績が称えられました。



クラブフォーラム：例会のあり方を巡る討議

「例会のあり方」をテーマに、例会回数の設定、食事の必要性、会場設定の考え方、Web会議の導入是非、タイムリーな情報発信のあり方、会員の関心を引くためのコンテンツ案などについて、経費削減と内容充実という両面から活発な議論が行われました。会長が「会員からの多様な意見を真摯に受け止め、今後のクラブ運営に反映させていく」ことを表明し、フォーラムを締めくくりました。

7月31日(木) 第4例会 玉井ガバナー公式訪問(1)

👉 会長挨拶

「新年度が始まって1ヶ月、正直バタバタのスタートでしたが、皆さんのおかげでなんとかここまでやってきました。ありがとうございます」と、会員に深い感謝の意を表しました。

続けて、玉井ガバナーの公式訪問について「会長幹事会、クラブ協議会では、ガバナーから多くの気づきと励ましのお言葉をいただき、私たちのクラブが目指す方向を再確認できた非常に有意義な機会となりました」と、その成果を報告しました。そして、今年のクラブ方針である「共に考え、共に行動しよう」を改めて掲げ、今月の通常の例会、夜間例会、新入会員歓迎会、フォーラム、地域のワークショップと続いた活発な活動を通じて、クラブに活気が出てきたと感じています」と振り返りました。来月8月が「会員増強・新クラブ結成推進月間」であることに触れ、「新しい仲間とのつながりや、クラブの魅力を再発見する良いチャンスにしていきたいと思います」と前向きなメッセージで締めくくりました。

100%出席者の表彰

前回の例会を欠席した堀会員、水本会員、斎藤会員の功績が表彰されました。

おめでとうございます！



玉井ガバナーのご紹介

はじめに平田ガバナー補佐から、玉井ガバナーの輝かしい経歴とともに、「室蘭での公式訪問の際に、JRが止まり、乗客が線路を歩いて避難するという大変な事態に遭遇しましたが、その中でも笑顔を絶たさず、その笑顔にはみんなをホッとさせる力がある素晴らしい方です」とエピソードを交えてそのお人柄が紹介されました。



玉井ガバナー卓話「リバイバル - 原点回帰」

登壇した玉井ガバナーは、まず苫小牧東ロータリークラブの印象について「9名の女性会員がいらっしゃる、本当に活気があります」と称賛の言葉を述べました。そして、地区方針である「リバイバル-原点回帰」について、「なぜ今、リバイバルなのか。コロナ禍を経て、私たちは多くのものを失いました。しかし、それ以上に、ロータリーの素晴らしさについて、基本をもう一度見つめ直す時が来たのです」と力強く語り、会員がロータリーの基本を学ぶための「情報ミニブック」を作成した意図を説明しました。

具体的な取り組みとして、会員増強、特に女性会員と40歳未満の会員を増やすことの重要性を訴えました。さらに、クラブの活性化のためには「楽しむこと」が不可欠であり、具体的な成功事例として江別ロータリークラブを取り上げ、同クラブでは「月に一度、会員は互いの良い点を見つけて褒め合う例会を実施しています。褒められて嫌な気持ちになる人はいません。これがクラブの活性化に繋がっているのです」と紹介し、「まずは自分たちが楽しむこと、そしてお互いを認める文化・ポジティブな雰囲気を醸成することが大切です」と“褒め合う文化”を提唱しました。さらに、「経営者であるロータリークラブの会員は孤独を感じやすい存在であるため、互いに支え合い、認め合うことが精神的な健康維持にも繋がる」と述べました。

また、今年10月に函館で開催される地区大会について、「今年は前泊の必要がなく、費用も抑え、皆さんが参加しやすいプログラムを考えました。須田慎一郎さんといった豪華なゲストスピーカーもお呼びしています。晚餐会では石野真子さんのショーもあります。ぜひご家族と一緒に参加して、函館の夜を楽しんでください」と、工夫を凝らした大会運営と魅力的な内容を紹介し、参加を呼びかけました。最後に「ロータリーは素晴らしい組織です。皆で力を合わせれば何でもできる。この素晴らしいクラブで、ぜひ新しい希望を生み出していきましょう」と述べ、卓話を締めくくりました。

